

アルコールの問題と 向きあう

令和5年の1年間に自殺でなくなった方は、21,837人。

毎日およそ59.8人が自殺で亡くなっています。

厚生労働省の、生活習慣病予防のための健康情報サイトによれば、

自殺例全体のアルコール検出率は32.8%です。

アルコールは、うつ病を引き起こす原因となったり、絶望感や孤独感を強めることがあります。

アルコール依存症からの回復者の体験談を聞き、

アルコール問題を抱えている人への理解を深めましょう。

依存症（アルコール、薬物など…）の回復支援施設の取組を聴いて、

動機づけの支援に活かしましょう。

日 時： 令和6年9月18日（水） 14：00～16：00
申込期限 令和6年9月12日（木）まで

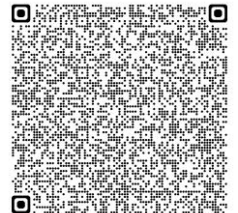
場 所： 厚木保健福祉事務所大和センター 1F講堂
大和市中央1-5-26 （大和駅徒歩5分）

対 象： 大和市、綾瀬市の行政職員、医療・福祉関係者等

申し込み方法：メール、電話、ファクシミリ

講演内容および講師：

メール送信にはこちらのQRコードもご利用ください。
メールソフトが立ち上がります。



① 全国・神奈川県の上殺の状況（20分）

厚木保健福祉事務所大和センター 精神保健福祉担当

② アルコールをやめたきっかけと、やめ続けられている理由（30分）

アルコール依存症 回復者

③ NPO法人 あんだんて

女性サポートセンター Indah（インダー）の現状、取り組み（40分）

施設長 小嶋 洋子氏

お問合せ・申し込み先

厚木保健福祉事務所大和センター

電話：046-261-2948 内線36

Fax：046-261-7129

Mail：yamahofuku.1588.yobo@pref.kanagawa.lg.jp

担当：保健予防課（精神保健福祉担当）

FAX送信票

FAX 046-261-7129

厚木保健福祉事務所大和センター

保健予防課 小田嶋 宛

申込期限 令和6年9月12日（木）まで

令和6年度 厚木保健福祉事務所大和センター
こころといのちを守る対策推進事業研修会

アルコールの問題と向き合う

日時：令和6年9月18日（水） 14時から16時

場所：厚木保健福祉事務所大和センター講堂

氏 名	所属	職種	連絡先（代表者のみ）
			— —
			— —
			— —

備考 事前にお伝えになりたいことがあれば、以下に記載をお願いします